

授業 科目名	【G】	中国語Ⅲ	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1	
	【H】	中国語Ⅲ			【H】2		【H】1	
	【I】	中国語Ⅲ			【I】2		【I】1	
科目区分	外国語科目							
授業形態	オンライン開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	中級中国語1				担当者	小路口 ゆみ		
授業概要	【概要】	【日中通訳経験を活かした授業】 「中国語Ⅱ」の上に、初級段階で必要な基本文型や語句を学び、自分の意思を中国語で表現するためのテクニックを磨く。 「中国語Ⅱ」に引き続き、担当教員の経験談及び視聴覚教材を活用し、楽しく興味深い授業にしていく。						
	【到達目標】	「中国語Ⅱ」で固めた基礎の上に、文法に関する知識を積み重ね、より実践的な会話練習ができる。 初級中国語としての「読む・書く・聞く・話す」四つの基本スキルが備えられ、さらに高度な読解力を身に付けることができる。 中国の文化や中国人の生活習慣、考え方などについての認識も、より一層深められる。 同時に中国語検定試験4級と3級合格を目指す。						
履修条件	中国語Ⅰの単位を修得済みであること。なお、それに加えて、中国語Ⅱの単位を修得済みであることが望ましい。							
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【○】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)						
他科目との 関連性	中国語Ⅰ、中国語Ⅱを受講してから中国語Ⅲを受講してください。							
教科書	『資格を目指す実践中級中国語』 王学群など 白帝社 2023年 教科書の購入は必須。第4週の講義までに購入しない方、不持参の方は欠席として扱うので注意すること。							
参考書	特になし							
評価方法	授業への参加態度30%、小テスト20%、学習到達度(筆記・発音)50%							
フィードバック 方法	テストを行った後に、解説を行う。							
評価基準	総合点が80点以上(80点を含める)の者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与え、70～79点の者に「B」を与え、60～69点の者には「C」を与える。60点以下の者には「D」または「E」、評価不能の場合は「F」を与える。							

授 業 科目名	【G】	中国語Ⅲ	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1
	【H】	中国語Ⅲ	選 択 必 修		【H】2		【H】1
科目名	【I】	中国語Ⅲ			【I】2		【I】1
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス(必ず出席すること) ・自己紹介・第1課 留学(一) 単語・本文						
	予習:	中国語で簡単な自己紹介を準備しておく	復習:		本文の発音練習		
2	第1課 留学(二) 文法ポイント・練習問題						
	予習:	P4～P7の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
3	第2課 考試(一) 単語・本文・文法ポイント						
	予習:	P8～P10の部分を予習しておく	復習:		本文の発音練習		
4	第2課 考試(二) 本文・練習問題						
	予習:	P11～P13の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
5	第3課 旅游(一) 単語・本文・文法ポイント						
	予習:	P14～P16の部分を予習しておく	復習:		本文の発音練習		
6	第3課 旅游(二) 本文・練習問題						
	予習:	P17～P19の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
7	DVD教材をみて中国文化に触れる						
	予習:	DVDに関連する内容について調べてくる	復習:		講義内容の振り返り		
8	第4課 登山(一) 単語・本文・文法ポイント						
	予習:	P20～P22の部分を予習しておく	復習:		本文の発音練習		
9	第4課 登山(二) 本文・練習問題						
	予習:	P23～P25の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
10	第5課 回老家(一) 単語・本文・文法ポイント						
	予習:	P26～P28の部分を予習しておく	復習:		本文の発音練習		
11	第5課 回老家(二) 本文・練習問題						
	予習:	P29～P31の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
12	第6課 助人为乐(一) 単語・本文・文法ポイント						
	予習:	P32～P34の部分を予習しておく	復習:		本文の発音練習		
13	第6課 助人为乐(二) 本文・練習問題						
	予習:	P35～P37の部分を予習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
14	総復習・学習到達度確認筆記テスト実施						
	予習:	第1課～第6課を復習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
15	学習到達度確認筆記テストの解説・発音テスト						
	予習:	第1課～第6課を復習しておく	復習:		講義内容の振り返り		
その他	① 無断欠席6回以上で単位放棄とみなす。② 授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください。③ 履修者の理解度などを参考しながら、授業内容や割当回数を変更・調整する場合があります。 ※G・H・I 加:【選択必修(C)】						